

③業務の実施方針 | 設計段階、工事段階について、チーム編成、各担当者の能力や実績・資格

プロジェクト関係者と課題を共有し、早期の解決を可能とする運営体制を構築します

1 プロジェクト意思決定機構

プロジェクトの懸案事項と意思決定を迅速かつ確実に伝達するためにシンプルな指示伝達システムを構築します。多種多様なプロジェクトの技術的課題を解決するために、共同企業体内にワーキングチームを編成し、管理技術者、監理技術者や工事主任技術者等を支援します。

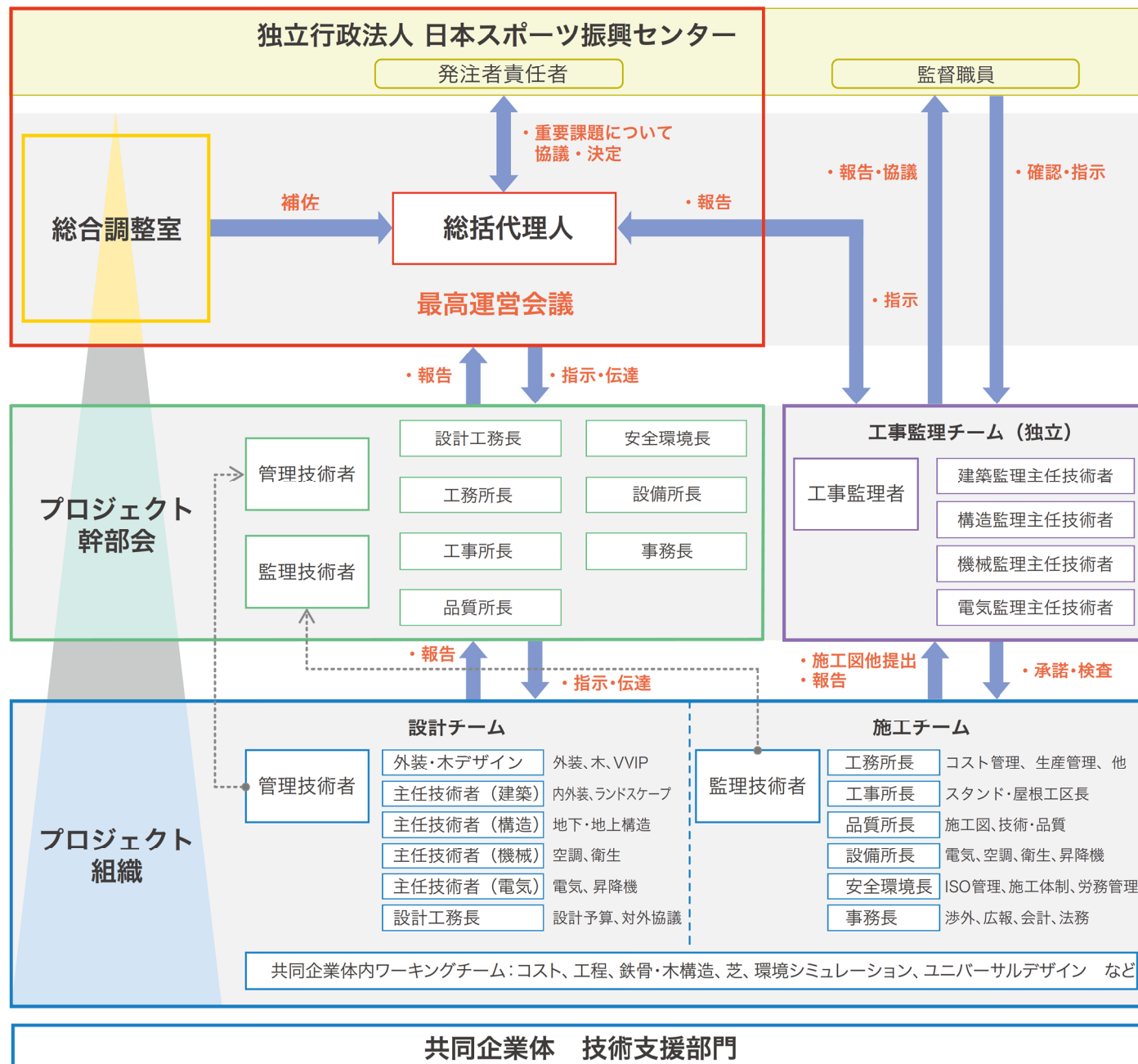
1 総合調整室の設置

- 総括代理人の業務や意思決定を補佐するチームとして総合調整室を全事業期間にわたり設置します。総合調整室、管理技術者、監理技術者及び工事監理者が共同企業体内の情報を一元化し、業務間の調整を実施します。

2 プロジェクト幹部会の開催運営

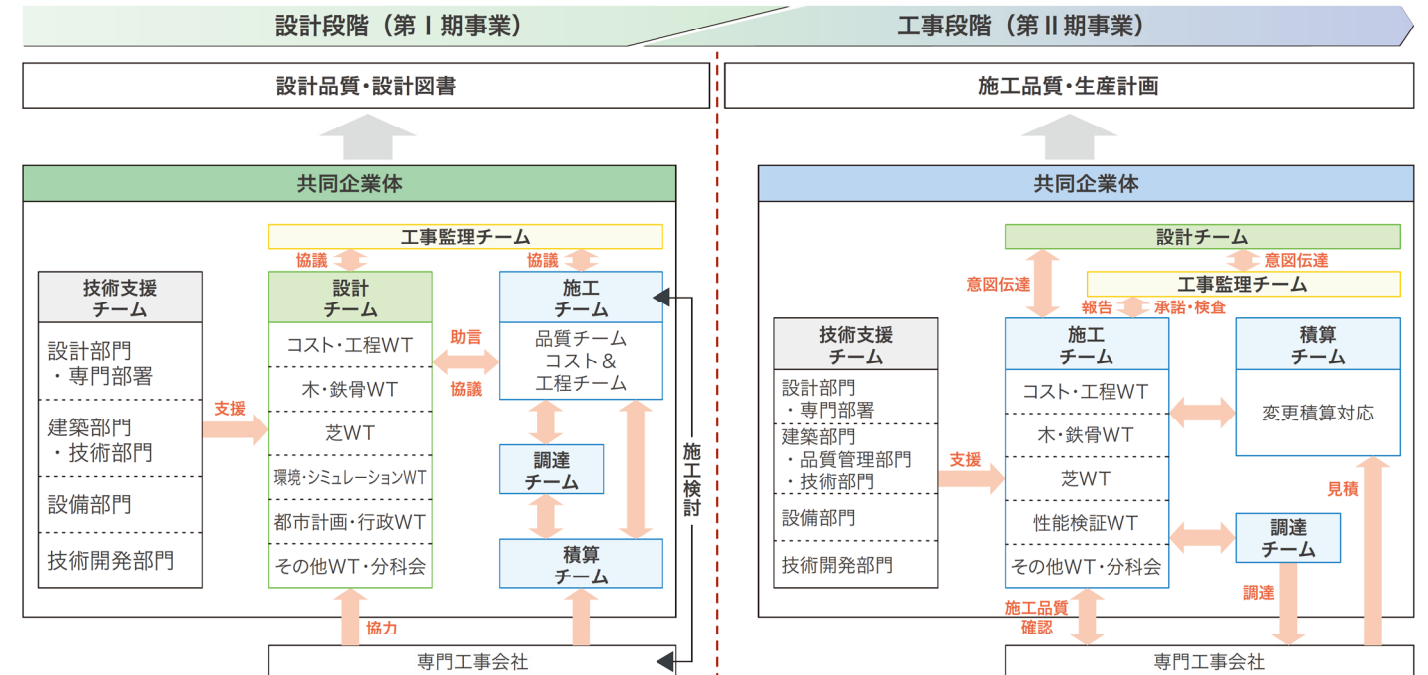
- 設計段階では管理技術者がプロジェクト幹部会を開催運営し、工事段階では監理技術者が開催運営します。プロジェクトの懸案事項を共有し、業務間の調整を実施します。

【プロジェクト意思決定機構図】



3 設計段階と工事段階のワーキングチーム

- 発注者要望、要求水準および技術提案を具現化するワーキングチームを編成し、設計段階と工事段階において一貫した対応を実施します。



4 設計段階と工事段階のワーキングチーム

- ワーキングチームの責任者は技術分科会を開催し、必要に応じて管理技術者、監理技術者または工事監理者が出席します。
- 工期やコストに影響する重要課題については、総括代理人も出席します。

年	2016年	2017年	2018年	2019年
重要事項		▼本体工事着工 (12月)		完成引渡し (11月) ▼
概略工程	第I期事業段階		第II期事業段階	
プロジェクトチーム、ワーキングチーム、および責任者	基本設計段階	地上鉄骨・躯体	基礎躯体	屋根鉄骨・仕上工事
設計チーム	基本設計	実施設計、許認可申請	設計意図伝達、設計変更対応業務	
工事監理チーム	事前確認業務 (設計図書等の把握) 施工図・製作図・施工計画書の確認		各種検査、品質確認、出来高確認、性能検証、各署検査	
施工チーム	技術検証、施工計画立案、許認可申請		掘削	内装仕上・設備工事
共同企業体内ワーキングチーム	コスト	積算、調達、予算編成、業者選定等	実施予算、収支管理、業者契約、設計変更対応等	
工程	総合工程・全体計画の立案		発注管理、出来高管理、全体スケジュール管理等	
鉄骨・木構造	主任技術者	技術検討、施工計画検証、施工図作成	施工図作成、製品製作・検査	
芝	主任技術者	芝の研究、芝種選定	芝の育成状況確認	下地の施工状況確認
環境シミュレーション	主任技術者	温熱・音響・光など課題の可視化・解決	解決策の施工図への取込みと現場確認	
ユニバーサルデザイン	主任技術者	各団体の要望・ヒアリング・図面確認・ユニバーサルデザインWS開催	WS決定事項の施工状況確認	
都市計画・行政	主任技術者	景観関連、都市計画、開発許可等の協議および手続	指示・指導・要請事項の施工状況確認	
性能検証	設備所長	性能検証計画の先行立案	総合運動試験と性能検証スケジュール策定、検証の実施	